

『平成27年度 前期 現任研修 実施の御報告』

平素は、弊社への御高配を賜り誠に有り難うございます。

平成27年4月26日(日) ポリテクセンター千葉にて、隊員98名、職員30名を集め、平成27年度前期現任研修を実施しましたので、御報告させていただきます。



左は、弊社社長挨拶の様です。

警備に関わる者の心構えとして、資器材を活用した受傷事故の防止、自己による体調管理の重要性及び占有離脱物等の取り扱いについての注意を頂きました。また、現場で従事する者の動き如何により、会社の発展に関わる旨等、一層の取り組みが社員以下全員に求められています。

右は、部隊統制訓練の様です。

警備の基本は礼式と規律です。限られた広さの中で千葉県警備業協会の講師の委嘱を受けている、山本統括支店長による指導のもと、繰り返し訓練を行いました。キャリアを積み重ねたベテランも、ここでは基本に立ち返り実施する事で、警備員に一番重要な基本を浸透させる内容です。



左は、油圧ショベルを実際にレンタルしての実務訓練の様です。実際には歩行者通路上をバケットを旋回させて歩行者への声かけ及び誘導を行なうと共に、油圧ショベルのオペレーターと連携をとり、旋回の指示等の訓練と、資器材の活用訓練を行いました。写真の場面では、オペレーターからの目線で、死角となりうる位置の確認を行なっています。



右は、広報訓練の様です。

それぞれがメガホンを使用し、広報要領を実施致しました。近年、多数の観客動員時における、群集、雑踏の誘導に対する需要は高まるばかりです。適切な機器の使用要領や、言葉の選び方など、習得すべき内容は多岐に渡り、様々な状況想定して実施し、対応力の向上を行なっています。



平成27年4月 吉日

今後も、このような活動を継続し、必要とされる警備員の育成に努めて参ります。

警備の御用命は是非弊社をご検討ください。